

## < 会長挨拶 >

明けましておめでとうございます

会長 藤井久子

年が明け、希望に満ちた新年を迎えられたことと思います。

昨年7月に会長職となりました私をお支えくださりありがとうございました。今年も何卒よろしく願いいたします。

2016年を振り返りますと7月第1例会、予定していましたゲストスピーカーの都合がつかず困っている時、急なお願いにもかかわらず元名古屋クラブのメンバーでいらっしゃったこともあり相浦和生牧師が『ヨハネによる福音書 17章 21節』を通してYMCAとワイズメンズクラブについて」という題でお話くださいました。これは、『ワイズメンズクラブの国際聖句』としてロースターにも記載されています。

8月は、連絡主事の西田勉氏による「生きにくい世の中を生き抜く若者たち」という題で『最近の若者は』昨今言われますが、これは今に始まったことではなく1200年も前から言われていたようです。西田氏の豊富な知識を再確認しました。

9月は、井之上温代元びわこ部部長による「二人で歩く北極圏」1か月にわたる20キロもの荷物を背負ってのご夫婦でのトレッキングのお話でした。

10月「西神戸YMCAワイワイまつり」11月「神戸YMCAチャリティーラン」と『餅つき』が続きました。つき手や返し手として他のクラブや一般のボランティア、YMCA幼稚園の先生の応援をいただきました。ノロウィルスの大流行、メンバーの高齢化等あり、このまま『餅つき』を継続することができるのか？検討課題です。

また、11月には、六甲部会で各クラブの活動報告とクラブの現状を考える機会がありました。2月に長坂泰一さんが入会されますが、会員増強が急務だと思われます。12月「クリスマス祝会」は、YMCAのスタッフ、ウェルネスのメンバー、ゲストなど大勢が集まる交流の場です。丹羽和子牧師（神戸ポート）による奨励と祝会です。西田館長による幅広いジャンルのクイズを2人1組で（時には他のグループも参考に）考え、解答時には大いに盛り上がりました。

最後になりましたが、本年もメンバーの皆様にとりまして、健やかで飛躍の年になります事をお祈りしております。よろしく願いいたします。



## クリスマス例会（12月第1例会）

書記 杉本隆人

2016年12月17日（土）西神戸YMCA会館3Fのチャペルにてクリスマス会が開かれた。今年は、色々な行事が重なり少し参加者が少なかったが、盛大に行われた。



丹羽牧師により礼拝が行われたが、今回は、影絵によってキリストの誕生までを分かりやすい演出で、心からキリストの誕生を祝う気持ちにさせていただきました。クリスチャンでない私にとっても素直に祝福させてもらいました。



丹羽牧師とも、もう何年もクリスマス会での礼拝では



お世話になっているのですが、何か心の洗濯をしてもらって、新たなる年を迎えることができそうです。

礼拝終了後、段取り良く懇親会の準備を整え、藤井会長の乾杯から祝会がスタートし、例年通りのクイズ大会が、超ローカルな問題から時事問題と幅広いクイズで楽しみ、大いに盛り上がりました。（西田所長、誰も知らないことを出題するのはやめて欲しい！！）





- (3) クリスマス行事
    - ・神戸市民クリスマス 12月16日(金) 18:00~神戸カトリック教会(達)
    - ・宝塚市民クリスマス 12月22日(木) 19:00~宝塚ベガホール(藤井)
  - (4) クリスマス祝会 12月17日(土) 多目的ホール
    - 参加者:メン:阿部、合田、佐伯、杉本、達、田辺、丹家、中村、西田、野呂、檜木、藤井
    - メネット:阿部、合田、佐伯、杉本、宗利
    - コメント:杉本
    - ゲスト:長坂氏、杉本氏、西神戸YMCAに関わるスタッフ27名
    - ビジター:進藤啓介氏(神戸クラブ)
  - (5) 2月16日(木)の第1例会
    - 神戸西クラブとの合同例会
    - 長坂泰一氏の入会式
    - ゲストスピーチ「美味しい日本茶の入れ方」 講師 宇治園 常務取締役 神崎哲夫氏
  - (6) 1月第1例会について
    - 日時:1月19日(木) 長坂さん歓迎会・新年会
    - 場所:板宿の居酒屋「あみ」 ☎733-3325
    - 参加予定者:阿部夫妻、合田夫妻、佐伯夫妻、杉本、宗利メネット、館、田辺、丹家、中村、野呂、檜木、達、西田、藤井、長坂氏
  - (7) YY フォーラム「今しか聞けないブランディングのなぜ?」
    - ・日時:1月28日(土) 13:00~17:00
    - ・場所:神戸栄光教会
    - ・参加者:杉本、館、田辺、中村、野呂、藤井
2. 協議事項
- (1) 国際選挙について・・・変更事項、国際理事、国際議員
3. その他報告事項等

## <1月第二(事務)例会報告>

会長 藤井久子

- ・日時:2017年1月5日(木曜) 19:00~21:00
- ・場所:西神戸YMCA
- ・出席者:阿部、合田、杉本、館、達、田辺、丹家、中村、西田、野呂、檜木、藤井
- メネット:阿部、合田、佐伯、杉本、宗利
- ゲスト:長坂氏

### 1. 報告事項

- (1) チャリティーラン(11月3日) 報告...中村
- (2) 国際協力募金12月11日(日) 佐伯、野呂

## 「鹿児島から神戸へ」

田辺征一 メン

私が、鹿児島ワイズメンズクラブ(以下、Kクラブ)から神戸学園都市ワイズメンズクラブ(以下、Gクラブ)へ移籍したのは2013年7月。2014年3月には鹿児島に舞い戻り、2年以上のブランクを経て、昨年戻りました。この間、Gクラブの皆さまにはご迷惑をおかけしました。

Kクラブは“鹿児島にYMCAを”という市内の教

会員が中心となって1990年にチャーターしました。チャーターメンバーは45人ほどでしたが、その後、YMCA設立は一向に進まず、会員数は徐々に少なくなっています。私が入会したのは1996年秋でしたが、会員数は25名ほどでした。その後、2009年に鹿児島YMCA（以下、K-Y）が鹿児島県知事の臨席も得て盛大に発足しましたが、現在、会員数は13人です。

Kクラブの第1例会では、司会者を立て、「いざ立て」斉唱に始まり、会長あいさつ、ビジター紹介、会食（食前には、全員が当番制で各人の感謝の思いを伝える）、YMCA報告後、いろいろな方面で活躍されている方の卓話を聴きます。卓話のない時は「ショート・ショート」といって全員が3分ほどお話をします。最後に、「YMCAの歌」「なごりはつきねど」をうたい散会。2次会はビジターと一緒に喫茶店へ。地方都市は交通の便が悪いので、貴賓客来鹿のとき以外は飲みに行くことはありません。

事務例会は、会員の経営する喫茶店でお茶や軽食を取りながら行います。

年間行事は、春のお花見、会員宅での新年餅つきパーティ、クリスマス会、九州部部会、評議員会、西日

本区大会、DBC交流会などです。

Gクラブでは第1例会で会食がありませんが、これの良い点は、出費がかさまないこと、会が効率的で簡潔に運営できる反面、会が事務的な印象を与えかねない。その他、感心すべきは、事務例会の出席率がよいこと、お互いの会話に変な遠慮がないことがある。後者は神戸YMCAの歴史が古く、YMCAリーダー経験者を含めて旧知の仲間が多いことによるのでしょうか？

K-Y設立のきっかけは、英語教育による幼稚園経営に行きつまりを覚えた人がYMCAの名を冠することで経営刷新を図るべくKクラブ会員に相談したことから始まる。しかし、YMCAの認知度の低い鹿児島では、その効果は低く経営刷新には至らず、幼稚園は廃園、借財が残った。K-Yもこれまでかと思われたが、神はその芽をお見捨てにはならなかった。その後、1人の青年の献身的な努力によりK-Yは復活し、チャダンス教室は九州代表として全国大会に出場するまでになった。スタッフも少なく、経営は火の車であるが、昨年、念願であったYMCA同盟に正式加盟できました。

## < 今月の聖句 >

### 敵を愛しなさい

「あなたがたも聞いているとおり、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。しかし、わたしは言うておく。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの父の子となるためである。父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者も正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。」

（マタイによる福音書5章43節～45節）

イエスは冒頭で「あなたの隣人を愛し、自分の敵を憎め」と命じられていると言った。ところが、この言葉に該当する旧約聖書（「レビ記」）の一節には、「心の中で兄弟を憎んではならない」「復讐してはならない」「恨みを抱いてはならない」「自分自身を愛するように隣人を愛しなさい」と書いてあるが、「敵を憎め」とまでは書いていない。イエスはなぜこの部分を付け加えたのか。ユダヤ教では、隣人はユダヤの同胞に限定されていたので、同胞への愛を強調すれば、おのずから異邦人は排除される。それは「敵を憎め」と言っているのと同じこと、とイエスはとらえたのだろう。

イエスは「自分を愛してくれる者を愛したところで、あなたがたになんの報いがあるだろうか」としたうえで、同胞・異邦の垣根を越えて、「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい」と、迫害する者をも大切にすべき隣人の中にいれた。

～『声に出して読みたい新約聖書』斎藤 孝 著、草思社 より～